

令和2年度使用中学校用教科用図書調査研究答申

安芸高田市教科用図書採択地区選定委員会

観点1	基礎・基本の定着
観点2	主体的に学習に取り組む工夫
観点3	内容の構成・配列・分量
観点4	内容の表現・表記
観点5	言語活動の充実

教科名	地図
第1推薦	46 帝国
第2推薦	2 東書

(地図) 各教科書の主たる特徴及び意見

発行者名	主たる観点	主たる特徴
2 東書	観点1	○「この地図の活用方法」を巻頭に設けて、この地図帳の使い方を記載している。 ○「注目したい記号」を記載し、読図の着眼点を示している。
	観点2	○資料についての理解を促し、考察を深められるように読図のポイントや考察の視点を示したキャラクターの吹き出しを記載している。
	観点3	○総ページ数183であり、世界の資料図7%、世界の諸地域30%、日本の諸地域32%、日本の資料図14%、統計5%、その他12%で構成されている。
	観点4	○世界全図は赤道上の距離で、広域地図・大陸地図を3500万分の1～6000万分の1、各州地図を1500万分の1～3000万分の1、日本全体は550万分の1、日本の各地方は100万分の1、日本の特定地域の拡大図は50万分の1、南西諸島は550万分の1の縮尺で示されている。
	観点5	○読図のポイントや考察の視点を示したキャラクターの吹き出しを19か所設けている。
46 帝国	観点1	○「この地図帳の使い方」を巻頭に設けて、この地図帳の使い方を記載している。 ○地図を見る上での着眼点を示した「地図を見る目」を記載している。
	観点2	○地図を見る上での着眼点を示した「地図を見る目」、地図から読み取る学習活動や言語活動を促す「やってみよう」を記載している。
	観点3	○総ページ数176であり、地図の使い方と世界の資料図9%、世界の諸地域32%、日本の諸地域36%、日本の資料図10%、統計5%、その他8%で構成されている。
	観点4	○世界全図は11600万分の1、広域地図・大陸地図は3500万分の1～6000万分の1、各州地図は1600万分の1～3000万分の1、日本全体は400万分の1、日本の各地方は100万分の1、日本の特定地域の拡大図は50万分の1、南西諸島は400万分の1の縮尺で示されている。
	観点5	○地図から読み取る学習活動や言語活動を促す「やってみよう」を47か所設けている。